

1. 件名：伊方発電所における過去の保安規定不適合事案に係る調査結果について
2. 日時：令和3年7月13日 11時15分～11時30分
3. 場所：実用炉監視部門会議テーブル
4. 出席者

原子力規制庁 原子力規制部 検査グループ 実用炉監視部門
小野上級原子炉解析専門官、林原子力規制専門員

四国電力株式会社（以下「四国電力」という。）

東京支社 技術課長ほか1名

5. 要旨

- (1) 四国電力から、7月2日に公表した伊方発電所における過去の保安規定不適合事案に係る社内のコンプライアンス推進委員会が取りまとめた調査結果について、以下のとおり説明があった。
 - 現在の宿直体制を開始した平成28年4月以降を対象に、全宿直者の外出有無の調査、宿直業務従事者への聞き取り調査及び伊方発電所全従事者への申告調査を実施した。
 - 調査の結果、本事案と同様な宿直勤務中に無断で発電所外へ出た事案は確認されなかった。
- (2) 四国電力から、本調査結果を踏まえ、原子力本部として実効性のある再発防止策を検討する旨の発言があった。
- (3) 原子力規制庁より、引き続き、原子力規制検査により原子力安全に及ぼした影響を確認していくと四国電力へ伝えた。

以上